

令和 3 年 度

若 手 教 員 研 修
(3 年 目 研 修)

研 修 の 手 引 き

福 井 県 教 育 委 員 会

勤務校	職名
氏名	

目 次

1	実施要項	1
2	授業実践研究	3
3	提出書類等	3
	共通様式1【欠席届】	4
	共通様式2【一部延期願】	4
	共通様式3【改姓届】	5
	様式1【授業実践研究の概要(案)および概要】	6
	様式2【授業実践研究の中間まとめ および まとめ】	6
	3年目研修提出物等一覧	7
4	研修についての問合せ先	7
●	福井県教員育成指標	8

1 実施要項

1 目的

専門的な教科指導力と授業力の向上を図るとともに、時代に即した教育課題に取り組み、変化への対応力を育む。

2 実施主体

福井県教育委員会

3 実施期間

実施期間は令和3年度の1年間とする。

4 対象者

- (1) 令和元年度に採用された小学校、中学校、高等学校および特別支援学校の教諭で、2年目研修を受講した者とする。ただし、養護教諭および栄養教諭は除く。
- (2) 当該年度に長期の休暇（休業）を取得することがすでに明らかな場合は、原則として休暇（休業）明けに受講すること。なお、年度途中で長期の休暇（休業）を取得することになった場合は、受講可能な研修を受講し、残りは休暇（休業）明けに受講することとする。いずれの場合も、休暇（休業）からの復帰時期によっては、翌年度の受講となる。

5 研修の手引き

3年目研修の手引きは、教育総合研究所HP各種様式から各自がダウンロードする。

6 実施計画

【小学校・中学校】

コード№	育成指標分類	研修名（研修内容）	実施日時・会場等		備考
***	***	研修ガイダンス	<嶺北の学校>	<嶺南の学校>	
223	生徒指導	学級運営② (レジリエンス・保護者対応)	【小学校】 5月14日(金)	【小・中学校】 5月18日(火)	
251	マネジメント	校種別研修 (主体的・対話的で深い学びの 視点を取り入れた授業づくり)	【中学校】 5月21日(金) いずれも 9:30~16:00	9:30~16:00	—
215	学習指導	授業実践研究Ⅴ (授業実践研究の深め方)	教育総合研究所	嶺南教育事務所	
G112	学習指導	通信型研修「アクティブ・ラーニング講座 ～授業づくり編～」	8月27日(金)までに オンラインレポート提出		p.5 参照
261b	学習指導 連携・協働	授業実践研究の共有 (初任者・2年目・3年目の クロスセッション)	下記4日のうちいずれか1日 11月4日(木) 教育総合研究所 11日(木) 教育総合研究所 18日(木) 教育総合研究所 25日(木) 嶺南教育事務所 いずれも 13:30~16:30		p.3 参照
G213	マネジメント	通信型研修 「学級づくりシリーズⅢ」	1月7日(金)までに オンラインレポート提出		p.5 参照
262	学習指導 連携・協働	教育実践研究の共有 (初任者・3年目・中堅の クロスセッション)	下記4日のうちいずれか1日 1月27日(木) 嶺南教育事務所 2月3日(木) 教育総合研究所 10日(木) 教育総合研究所 17日(木) 教育総合研究所 いずれも 13:30~16:30		p.3 参照

【高等学校】

コードNo.	育成指標分類	研修名（研修内容）	実施日時・会場等	備考
***	***	研修ガイダンス		
223	生徒指導	学級運営② (レジリエンス・保護者対応)	5月21日(金) 9:30~16:00 教育総合研究所	—
251	マネジメント	校種別研修 (主体的・対話的で深い学びの 視点を取り入れた授業づくり)		
215	学習指導	授業実践研究V (授業実践研究の深め方)		
G112	学習指導	通信型研修「アクティブ・ラーニ ング講座 ～授業づくり編～」		
261b	学習指導 連携・協働	授業実践研究の共有 (初任者・2年目・3年目の クロスセッション)	下記4日のうちいずれか1日 11月4日(木) 教育総合研究所 11日(木) 教育総合研究所 18日(木) 教育総合研究所 25日(木) 嶺南教育事務所 いずれも13:30~16:30	p.3 参照
G213	マネジメント	通信型研修 「学級づくりシリーズⅢ」	1月7日(金)までに オンラインレポート提出	p.5 参照
262	学習指導 連携・協働	教育実践研究の共有 (初任者・3年目・中堅の クロスセッション)	下記4日のうちいずれか1日 1月27日(木) 嶺南教育事務所 2月3日(木) 教育総合研究所 10日(木) 教育総合研究所 17日(木) 教育総合研究所 いずれも13:30~16:30	p.3 参照

【特別支援学校】

コードNo.	育成指標分類	研修名（研修内容）	実施日時・会場等	備考
***	***	研修ガイダンス		
223	生徒指導	学級運営② (レジリエンス・保護者対応)	5月21日(金) 9:30~16:00 教育総合研究所	—
251	マネジメント	校種別研修 (児童生徒の行動理解)		
215	学習指導	授業実践研究V (授業実践研究の深め方)		
G112	学習指導	通信型研修「アクティブ・ラーニ ング講座 ～授業づくり編～」		
261b	学習指導 連携・協働	授業実践研究の共有 (初任者・2年目・3年目の クロスセッション)	下記3日のうちいずれか1日 11月11日(木) 特別支援教育センター 18日(木) 特別支援教育センター 25日(木) 特別支援教育センター いずれも13:30~16:30 ※4日(木)は実施しない	p.3 参照
G213	マネジメント	通信型研修 「学級づくりシリーズⅢ」	1月7日(金)までに オンラインレポート提出	p.5 参照
262	学習指導 連携・協働	教育実践研究の共有 (初任者・3年目・中堅の クロスセッション)	下記4日のうちいずれか1日 1月27日(木) 嶺南教育事務所 2月3日(木) 教育総合研究所 10日(木) 教育総合研究所 17日(木) 教育総合研究所 いずれも13:30~16:30	p.3 参照

2 授業実践研究

授業力向上のためには実践と省察を継続して行う必要がある。このため、3年目研修では、初任から取り組んできた授業実践研究を継続し、若手教員研修3年間の集大成として完成させることを研修の中心とする。

【授業実践研究V コードNo.215】5月

校種や教科に合わせたグループ構成とし、授業実践研究の深め方について協議する。

【授業実践研究の共有（クロスセッション）コードNo.261b, 262】11月、1・2月

- ・11月 校種や教科に合わせたグループ協議をとおり、専門的な力量を形成する。
- ・1・2月 校種や教科を超えたグループ協議をとおり、他者の視点を意識し、視野を広げる。

受講希望日等について

- ・事前に管理職と相談し、下記のとおり連絡すること。
- ・受講決定日は、研究所から別途文書で通知する。

クロスセッション希望日の連絡

【方法】1、2のいずれかの方法で連絡すること。

- 1 Google フォーム (URL : <https://bit.ly/3s3TD0p>) にて送信
- 2 3年目研修専用メール (wakate3@fec.fukui-c.ed.jp) にて送信

【内容】(メール送信の場合)

件名 【勤務校(市町・学校名)_氏名】クロスセッションについて
本文 担当学年(担任・副担任・特支学級)
11月および1・2月の第1希望日、第2希望日

【締切】

令和3年5月28日(金)



Google フォーム

3 提出書類等

1 校長が作成するもの

- 「欠席届」(共通様式1)・・・年度内に代替研修が受講可能な場合
- 「一部延期願」(共通様式2)・・・受講が次年度以降になる場合
- 「改姓届」(共通様式3)

様式に準じて作成し、後述③3提出経路に従って提出する。

2 対象者が作成するもの

「押印簿」、「校外研修の記録・報告書＝3年目研修用＝」

後述③3の提出経路に従って提出する。(部数等はp.7 3年目研修提出物等一覧を参照)

- ・当該市町教育委員会、特別支援教育センターへの提出締切は令和4年3月4日(金)
- 教育総合研究所への提出締切は令和4年3月11日(金)

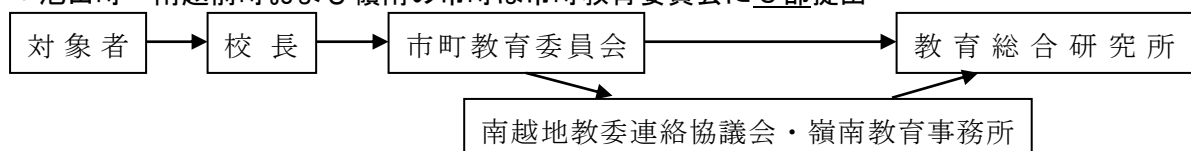
3 提出経路(欠席届、一部延期願、改姓届、押印簿、校外研修の記録・報告書)

- ・書類提出の際は、それぞれの関係機関長宛てに作成し、下記の経路に従って提出すること。
- ・封筒に「3年目研修〇〇〇〇在中」と朱書きすること。

○ 公立小・中学校

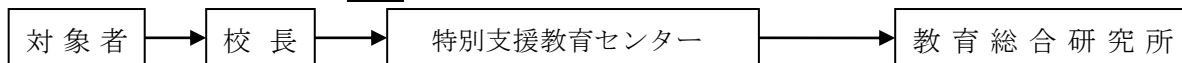
* 嶺北の市町(池田町・南越前町を除く)は市町教育委員会に2部提出

* 池田町・南越前町および嶺南の市町は市町教育委員会に3部提出



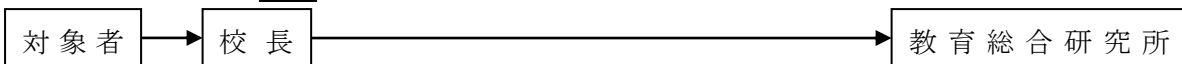
○ 特別支援学校

* 特別支援教育センターに2部提出



○ 県立学校・その他

* 教育総合研究所に1部提出



これらの様式は教育総合研究所HP [各種様式](#) からダウンロード可能

共通様式1【欠席届】

		令和〇年〇月〇日
〇〇〇〇長様		〇〇〇学校 校長 〇〇〇〇 印
令和3年度 3年目研修 欠席届		
このことについて、下記のとおり提出いたします。		
記		
1 対象者の職員番号	〇〇〇〇〇〇	
2 対象者の職名・氏名	〇〇・〇〇〇〇〇	
3 欠席する研修	研修期日・コードNo.・研修名 (代替研修 研修期日・コードNo.・研修名)	
4 欠席する理由	〇〇〇〇	

共通様式2【一部延期願】

		令和〇年〇月〇日
〇〇〇〇長様		〇〇〇学校 校長 〇〇〇〇 印
令和3年度 3年目研修 一部延期願		
このことについて、下記のとおり提出いたします。		
記		
1 対象者の職員番号	〇〇〇〇〇〇	
2 対象者の職名・氏名	〇〇・〇〇〇〇〇	
3 延期する研修	コードNo.・研修名	
4 延期する理由	産休・育休の場合は、期間も記入	

共通様式3【改姓届】

		令和○年○月○日
○ ○ ○ ○ 長 様		○ ○ ○ 学 校 校長 ○ ○ ○ ○ 印
令和3年度 3年目研修 改姓届		
このことについて、下記のとおり提出いたします。		
記		
1 対象者の職員番号		○○○○○○
2 改姓前氏名		○○ ○○○
3 改姓後氏名		○○ ○○○

4 提出レポートと記入上の注意

- (1) 「授業実践研究の概要（案）」（様式1）A4判たて、1ページ
コードNo.215のグループ協議時に、「授業実践研究の概要（案）」を8部持参する。
 - ・小・中・高等学校は、上記に加えて、「2年目研修の授業実践研究のまとめ」も8部持参する。
 - ・特別支援学校は、上記に加えて、「（昨年度末にメールで送付されている）2年目研修 教育実践研究 最終報告レポート集」を持参する。
- (2) 「授業実践研究の概要」（様式1）A4判たて、1ページ
コードNo.215の研修で得たことを踏まえて作成し、6月4日（金）までに次のとおり提出する。
 - ・小・中・高等学校は、教育総合研究所にメールにて送付（PDF）
 - ・特別支援学校は、特別支援教育センターにメールにて送付（PDF）
（※小学校・中学校は3の提出経路とは異なるので注意すること。（3）も同様。）
- (3) 「授業実践研究の中間まとめ」（様式2）A4判たて、3ページ程度
10月15日（金）までに、次のとおり提出する。
 - ・小・中・高等学校は、教育総合研究所にメールにて送付（PDF）
 - ・特別支援学校は、特別支援教育センターにメールにて送付（PDF）
 - ・全校種コードNo.261b（11月クロスセッション）の際に8部持参
- (4) 「授業実践研究のまとめ」（様式2）A4判たて、5ページ程度
 - ・小・中・高等学校は、コードNo.262（1・2月クロスセッション）の際に8部持参する。
 - ・特別支援学校は、コードNo.262（1・2月クロスセッション）の際に8部持参する。また、前日までに特別支援教育センターにメールにて送付（PDF）
- (5) 通信型研修受講オンラインレポート
通信型研修受講後にオンライン上でレポートを作成し、下記の方法で提出（送信）する。

■オンラインレポート提出（送信）方法

指定の通信型研修講座の画面下部、研修の振り返り「【3年目研修】オンラインレポート」というリンクからレポート入力画面に移動する。レポート入力後、「あなたの回答を送信する」をクリックして回答（レポート）を送信（提出）する。

手引き2の p.30「校外研修の記録・報告書」＝通信型研修＝の校長検印欄には、研修担当所員がクロスセッション時に検印をするので、空欄にしておくこと。

- ・G112・・・レポート提出締切：8/27（金） 検印：コードNo.261b（11月クロスセッション）受付時
- ・G213・・・レポート提出締切：1/7（金） 検印：コードNo.262（1・2月クロスセッション）受付時

様式1【授業実践研究の概要（案）および概要】

※A4判たて、1ページ

※文字10.5ポイント・明朝体、45文字40行、周囲余白2cm、外枠はつけない

令和3年度 3年目研修 授業実践研究の概要（案）（または概要）

勤務校 _____

職名・氏名 _____

- 1 2年目研修の授業実践研究における成果と課題
 - (1) 成果
 - (2) 課題
- 2 テーマ
 - (1) テーマ（「主体的・対話的で深い学び」という視点を意識する）
「○○○○○○○○ー必要に応じてサブテーマー」
 - (2) テーマ設定の理由（上記1の成果・課題や対象となる児童・生徒の実態を踏まえて）
※5月の研修時に持参する概要（案）の段階では箇条書きでもよい
- 3 研究の枠組み（焦点化する点や工夫する点、実践時期や回数、実践の評価方法等を明確に）
※5月の研修時に持参する概要（案）の段階では箇条書きでもよい

様式2【授業実践研究の中間まとめ および まとめ】

※A4判たて、中間まとめは3ページ程度、まとめは5ページ程度（両面印刷）

※文字10.5ポイント・明朝体、45文字40行、周囲余白2cm、外枠はつけない

令和3年度 3年目研修 授業実践研究の中間まとめ（またはまとめ）

研究テーマ（12ポイント、センタリング）

ー必要に応じてサブテーマー

勤務校 _____

職名・氏名 _____

- 1 2年目研修の授業実践研究における成果と課題
 - (1) 成果
 - (2) 課題
- 2 テーマ設定の理由
- 3 研究の枠組み
- 4 実践内容
 - ・単発ではなく、年間を通して実践し記録する。
 - ・その時々で考察を加え、次の実践の軌道修正をしていく。
 - ・実践の意味を捉えた小見出しを設定する。
 - ・児童・生徒の実態を時系列で追う。
 - ・生徒理解や学級経営とのつながりや関係を意識する。
 - ・教師自身の学び（児童・生徒から、文献、同僚、研究会等）を具体的に記録する。
- 5 まとめ
 - (1) 今年度の実践における成果
 - (2) 今年度の実践における課題
 - (3) 3年間の実践における成果や今後の展望（中間まとめの場合は、今後の実践計画）

【引用・参考文献】

●3年目研修提出物等一覧

※それぞれの提出先を確認の上、管理職を通して提出。レポートは市町教委を経由せず、提出先に直接提出。

提出書類等	設置区分 校 種	市町・小中学校		県立・その他		
		嶺北 (右記以外)	池田町・南越前町・嶺南	中学校 高等学校	特別支援学校	
各 書 類	・欠席届(共通様式1) ・一部延期願(共通様式2) ・改姓届(共通様式3)	提出先	市町教育委員会		研究所	特支センター
		部数	2部	3部	1部	2部
		締切・備考	該当案件が発生都度			
	・押印簿 (手引き2 p.31)	提出先	市町教育委員会		研究所	特支センター
		部数	2部 (原本1+コピー1)	3部 (原本1+コピー2)	1部 (原本1)	2部 (原本1+コピー1)
		締切・備考	3/4(金)		3/11(金)	3/4(金)
	・校外研修の記録・報告 書3年目研修用 (手引き2 p.30)	提出先	市町教育委員会		研究所	特支センター
		部数	2部 (コピー2)	3部 (コピー3)	1部 (コピー1)	2部 (コピー2)
		締切・備考	3/4(金)		3/11(金)	3/4(金)
レ ポ ー ト 等	・3年目の授業実践研究の概要(案) ・2年目の授業実践研究のまとめ	締切・備考	5/14(金)、18(火)、21(金)の研修の際に8部ずつ持参 ※特別支援学校は、「2年目の授業実践研究」の代わりにレポート集を持参			
		提出方法	Google フォームまたはメールにて連絡 ※詳細は p.3 2 参照			
	・クロスセッション希望日	締切・備考	5/28(金) ※11月、1・2月とも第2希望まで連絡 実施会場に注意			
		提出先	研究所		特支センター	
	・授業実践研究の概要 (様式1)	部数	メールにて送付(PDF)			
		締切・備考	6/4(金) ※5月の研修で得たことを踏まえてまとめる			
		提出先	研究所		特支センター	
	・授業実践研究の中間 まとめ(様式2)	部数	メールにて送付(PDF)			
		締切・備考	10/15(金) ※11月のクロスセッションの際に8部持参			
		提出先	研究所		特支センター	
	・授業実践研究のまとめ (様式2)	部数	下記の締切・備考参照			特支センター
		締切・備考	1・2月クロスセッションのときに8部持参 そのうち1部を提出 ※クロスセッションの受講日は各自異なる			
提出方法		オンライン上で提出				
・通信型研修受講 オンラインレポート G112	部数	-				
	締切・備考	8/27(金) ※11月クロスセッションの受付時に所員が検印				
	提出方法	オンライン上で提出				
・通信型研修受講 オンラインレポート G213	部数	-				
	締切・備考	1/7(金) ※1・2月クロスセッションの受付時に所員が検印				

4 研修についての問合せ先

- 福井県教育総合研究所 教職研修センター
〒919-0461 坂井市春江町江留上緑 8-1 TEL(0776)58-2160 FAX(0776)58-2161
3年目研修専用 E-mail wakate3@fec.fukui-c.ed.jp
- 福井県特別支援教育センター
〒910-0846 福井市四ツ井 2丁目 8-1 TEL(0776)53-6574 FAX(0776)52-6272
E-mail tokuse03@pref.fukui.lg.jp
- 福井県教育庁嶺南教育事務所
〒917-0241 小浜市遠敷 2丁目 205 TEL(0770)56-1302 FAX(0770)56-1391

